

東日本大震災 復興支援まつり2017

原発のない社会へ

復興支援

inみなとみらい

出展団体の売り上げの一部は被災地支援に使われます。

今年
は
みなとみらい臨港パークで
会いましょう

切り拓
未来
復興
励まし
風化
なせ
ながら
ながら



2017年

日時 **11月11日(土)**

10:30~14:30 雨天決行

※販売開始は10:50~

場所 **みなとみらい臨港パーク**

横浜市西区みなとみらい1-1-1

主催 生活クラブ生活協同組合神奈川

共催

東日本大震災・復興支援まつり実行委員会

(構成団体:神奈川ワーカーズ・コレクティブ連合会、認定NPO法人WE21ジャパン、社会福祉法人いきいき福祉会、神奈川ネットワーク運動、認定NPO法人地球の木、NPO法人フォーラム・アソシエイト、公益財団法人共生地域創造財団、生活クラブ親生会、さんえすクラブ、福祉クラブ生協、横浜北生活クラブ、横浜みなみ生活クラブ、かわさき生活クラブ、湘南生活クラブ、さがみ生活クラブ)

後援

神奈川県、岩手県、横浜市、川崎市、逗子市、三浦市、相模原市、大和市、海老名市、秋田県にかほ市、山形県遊佐町、神奈川生活協同組合連合会、河北新報社、神奈川新聞社、tvk(テレビ神奈川)、FMヨコハマ、生活クラブ連合会、生活クラブ生協ふくしま(順不同)



お問い合わせ 東日本大震災・復興支援まつり実行委員会 TEL:045-474-0985
(生活クラブ生活協同組合神奈川 政策調整部)

東日本大震災・復興支援まつり

みなとみらい 臨港パークで

東北の地から人々が横浜に集い、あなたを待っています！



出会う

当日、被災地のブースを訪問するツアーを行います。

メッセージを 発信しよう！

風に乗って願いを届ける5色旗「ルンタ」に被災地への祈り、思いをこめたメッセージを書いてみませんか

伝える

『3・11を忘れない』
新たなつながり、輪を広げ、共に未来への希望を築いていきましょう

東日本大震災から、6年が経過し復興に向けた取り組みが進んでいますが、真の復興にはまだ時間を要します。しかし、月日が経つにつれ、人々の震災や被災地への関心が少しずつ薄れはじめています。昨年の祭りでは、人と人のネットワークの広がりにより、「新たな出会い」と「再会」がありました。岩手、宮城、福島の方たちの「忘れないでほしい」という思い、復興に向けて前進する人々の思いに寄り添いながら、復興・支援を継続して応援し、3・11を風化させないために、今年も「復興支援まつり」を開催します。東北の復興に向けたメッセージを横浜の地から発信し、交流し、新しいつながりや絆を深めていきましょう。そして、共に未来への希望を築いていきましょう。

東日本大震災・復興支援まつり実行委員長
藤田ほのみ

東北の美食を味わおう！

焼き牡蠣、焼きウニ、さんま、たい焼き、おでん、タコせんべいなど。その他、豚汁、焼そば、焼鳥、天ぷら、豚まん、ピザ、トルティーヤ、今川焼、コーヒー、ホットチョコなども販売



※グッズ、食品は変更になる場合があります。

発電体験コーナー



手回し発電でNゲージ（鉄道模型）を動かそう！自転車発電に挑戦！など

楽しむ

東北の手仕事と復興支援のグッズたち



まげねどTシャツ

温かく かわいい

布草履、ふぐろ、まげねど石巻復興支援Tシャツなどを販売

食す



ステージイベント

カテリーナ 歌、バンドゥーラ演奏

1986年、チェルノブイリ原発労働者の町プリピャチで事故発生1カ月前に生まれる。幼少期より故郷ウクライナの民族楽器であるバンドゥーラに触れ、10歳の時に日本公演のため初来日。16歳からウクライナ・フツキ音楽専門学校で声楽、バンドゥーラの演奏技術、音楽理論を本格的に学んだ後、2008年、音楽活動の拠点を東京に移す。2014年からの「東日本大震災追悼かながわ追悼の夕べ」には毎回参加、遠く離れた歌声で歌を捧げている。昨年、一昨年とウクライナの平和を願い、在邦のウクライナ人たちに声をかけ、平和への祈りの集いも開いた。チェルノブイリとフクシマの2度の被曝体験を持ち、ここ数年、福島県でのライブも増えてきている。



小乗浜実業団（宮城県女川町）による獅子舞

震災で地域を離れざるを得ない人を含めた20代～60代の宮城県社鹿野女川町小乗浜地区出身者、20名で構成される。地域の祭り、ボランティアなど活動は多岐に渡り、甚大な被害を受けた地域を元気づけるため、日々練習に励んでいる。



NPO法人 コドモワカモノまち ing ちびっこ集まれ！ 防災あそび&コミュニケーションゲーム

2008年に団体を設立し、子ども・若者と人・自然・文化・地域のご縁を有機的に紡ぎ、一人一人の感動・感性・感謝の心が育まれる社会をつくることをミッションに活動しています。3.11の経験から生まれた子ども自身が自分を守るための技を身につける「防災あそび」をします。また、会場の皆さんも一緒にコミュニケーションゲームをします。



協賛

神奈川県生活協同組合連合会、JA神奈川中央会、神奈川県漁業協同組合連合会、神奈川県労働者福祉協議会、全労済神奈川本部、中央ろうきん社会貢献基金、城南信用金庫、(公社)神奈川県地方自治研究センター、日本大学生物資源科学部、女性・市民コミュニティバンク、川崎医療生活協同組合、(一社)グリーンファント秋田、新横浜国際ホテル、横浜本町郵便局、(株)互光商会、金子税務会計事務所、(株)エコ・アド、立建設備東京支店、武松商事(株)、(株)同永、遊佐町共同開発米部会、JA上伊那、(株)浜食、(株)ニッコー、共生食品(株)、(株)カジノヤ、(株)豆彦、(株)エコ・グリーン、神奈川農産物協議会、(株)グリーンピア、(株)秋川食品、(株)生活科学運営、WNJ(ワカズ・コカティア・ネッド・ゲージ・パット)、NPO法人ワーカーズ・コレクティブ協会、経理W.Coあれんじ、W.Coあんず、NPO法人W.Co心、NPO法人川崎民石けんプラント、NPO法人W.Coキャリアジョイ、NPO法人W.Coキャンディ、W.CoくっくSUN、NPO法人多摩家事介護W.Coくるみ、NPO法人W.Coくれよん、ワーカーズ・コレクティブくわね合同会社、W.Coこだま、NPO法人W.Coこもれび、NPO法人さくらの森親子サポートネットワークW.Co森のはららっば、NPO法人W.Co港南たすけあい、NPO法人W.Coたすけあい戸塚、NPO法人W.Coたすけあい栄、NPO法人W.Coたすけあい伊豆、NPO法人W.Coたすけあいウエルライフ、(株)オルタナス、オルタスクエア(株)、オルタサークル、NPO法人フォーラム・アソシエ、W.CoACT、レストランWE、生活クラブ運動グループ健康医療推進協議会、参加型システム研究所、コミュニティオプティマム福祉マネジメントユニットかながわ、横浜西部福祉ユニット、港北・つるみ福祉ユニット、青葉福祉ユニット、わかば commons 運営委員会、あおば commons 運営委員会、みどり commons 運営委員会、つづき commons 運営委員会、港北 commons 運営委員会、菊名 commons 運営委員会、つるみ commons 運営委員会、すすきのデポー運営委員会、霧が丘デポー運営委員会、みたけ台デポー運営委員会、大丸デポー運営委員会、つなしまデポー運営委員会、東寺尾デポー運営委員会、横浜みなみ理事會、瀬谷 commons 運営委員会、保土ヶ谷 commons 運営委員会、中 commons 運営委員会、泉 commons 運営委員会、港南 commons 運営委員会、金沢 commons 運営委員会、栄 commons 運営委員会、磯子 commons 運営委員会、せやデポー運営委員会、東戸塚デポー運営委員会、ほんもくデポー運営委員会、緑園デポー運営委員会、たま commons 運営委員会、あさお commons 運営委員会、高津 commons 運営委員会、宮前 commons 運営委員会、中原 commons 運営委員会、幸 commons 運営委員会、かわさき commons 運営委員会、のほりとデポー運営委員会、湘南生活クラブ理事會、鎌倉 commons 運営委員会、辻堂 commons 運営委員会、よこすか commons 運営委員会、藤沢北 commons 運営委員会、湘南ふじさわ commons 運営委員会、湘南ひらつか運営委員会、commons なかなくん運営委員会、城下町 commons 運営委員会、commons 足柄運営委員会、ちがさきデポー運営委員会、らいふたうんデポー運営委員会、鎌倉デポー運営委員会、ひらつか西海岸デポー運営委員会、さがみ生活クラブ理事會、大和 commons 運営委員会、厚木 commons 運営委員会、海老名 commons 運営委員会、あやせ commons 運営委員会、南さがみはら commons 運営委員会、座間 commons 運営委員会、相武台デポー運営委員会、(順不同)